

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	ひだまり就労支援		代表者氏名	森 仁	
事業所所在地	松山市森松町 2 9 0 番地				
経営改善計画書を公表するホームページ			http://hidamari.farm		
連絡先	電話番号	089-909-4677		FAX番号	089-909-4678
職員数	9	定員	20	利用者数	36 (うち身体 1 知的 20 精神 12 その他 3)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	
改善計画期間	令和4年 4月 1日 ~ 令和5年 3月 31日 (1年間とすること)				

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) 農業スキルアップは改善しつつあるが、まだまだ品質向上しているとは言えず、今後の取り組みの課題である。出勤体制も変え出荷体制も改善しつつあるが、年間の生鮮計画、売り上げ計画の策定に、甘さを感じている、耕作地の拡大については拡大しつつある。	(具体的改善策) 農業指導員の指導体制は充実しているスタッフのスキルアップも改善してしつつある。 年間生産計画の充実が大きな課題であるが徐々に改善しつつある。 今後は農業生産だけではなく6次化をも含め多角化に取り組む
---	---

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
商品品質も向上し現在の耕作面積に見合う生産量の見通しは立ち大型の設備投資も行い、年間生産計画も策定しつつある。耕作地の拡大は順調に進んでいる。コロナ禍の中、大口の納品先も増え徐々にではあるが売上増につながっている。	前年度の効率化、商品のロス軽減、農業機械の投資等はいよいよ予定通り進んでいる。今後の課題は6次化に向けて事業体制を変革させていく。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額 (1年間の額を記載)

現在の収入額		計画期間を通じて達成すべき目標収入額	
18,585,356 円		29,800,000 円	
(主な費目)		(積算根拠)	
産直市売上 45%	8,363,410円	産直市売上 30%	8,940,000円
飲食店売上 10%	1,585,356円	飲食店売上 20%	5,960,000円
食品加工場等売上 30%	5,575,007円	食品加工場売上 35%	10,430,000円
委託料売上 15%	2,787,803円	委託料売上 15%	4,470,000円

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額 (1年間の経費を記載)

現在の経費		計画期間を通じて見込まれる経費	
1,549,765 円		18,000,000 円	
(主な費目)		(積算根拠)	
地代家賃 10%	154,977円	地代家賃 10%	300,000円
車両燃料費 50%	774,863円	車両燃料費 50%	1,500,000円
農業消耗品費 35%	542,481円	農業消耗品費 30%	900,000円
販売手数料 5%	77,488円	販売手数料 10%	300,000円

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
17,035,591 円	25,500,000 円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
27,944,960 円	28,000,000 円
(積算根拠) 賃金台帳より	(積算根拠) 現状の利用者数で定員に近づいており増減はほぼないと考える。

事業所代表者署名欄 森 仁

- ※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のを記載すること。
- ※別紙様式2-2「経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等」、改善を見込む要因となる書類を添付すること。
- ※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類の添付を求めています。